



さんばい適正処理・3R推進事業場【06008】

福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場

所在	山科区西野山中臣町20	
業種	製造業	
規模	従業員	451人
	敷地面積	71,748㎡
	延床面積	37,349㎡
福田金属箔粉工業株式会社 本社・京都工場のページ (外部リンク)		



<事業場記載欄>

事業概要	金属の箔及び粉末の製造販売
さんばい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・2000年にISO14001を取得している。 ・3R支援センターによるゼロエミッションアドバイザー事業を活用し、廃棄物の削減に努めている。 ・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用している。 ・マテリアルリサイクルできない廃プラについては、業者に処理委託（固形燃料化）している。 ・硫酸銅廃液を水酸化銅にし、脱水したものを銅スラッジとして有価売却している。 ・金属（有価物）類、ダンボール、コピー用紙は、リサイクル業者に処理委託している。

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	<ul style="list-style-type: none"> ・3R支援センターによるゼロエミッションアドバイザー事業を活用し、廃棄物の削減に努めている。 ・金属箔の端材を溶解し、再度原料として使用するなど、3Rを意識した活動に取り組んでいる。 ・廃プラについては、極力固形燃料化するよう努めている。 ・硫酸銅混じりの廃液を中和して水酸化銅にし、それを漉したものを銅スラッジとして有価売却することで、500t以上の廃棄物減量化に成功している。
----------------	---